

近畿建設協会研究助成発表会 プログラム

開催日:平成28年9月30日(金)

会場:エル・おおさか(大阪府立労働センター) 南館5階 南ホール

1. 開会のあいさつ 13:30 ~ 13:40

霜上 民生 (一般社団法人近畿建設協会 理事長)

2. 発表 13:40 ~ 17:30

1課題 20分 (準備1分、発表15分、質疑応答4分)



土木学会認定CPDプログラム

JSCE16-0635 3.8単位

No	時間帯	研究課題名	所属および氏名
1	13:40 ~ 14:00	ケーブルが損傷した斜張橋の構造冗長性および安全性評価	神戸大学大学院 工学研究科 市民工学専攻 准教授 橋本 国太郎
2	14:00 ~ 14:20	アクティブ・ラーニングを基軸とする橋梁メンテナンス技術者育成カリキュラム開発に関する研究	舞鶴工業高等専門学校 建設システム工学科 教授 玉田 和也 舞鶴工業高等専門学校 社会基盤メンテナンス教育センター 特命助教 嶋田 知子(発表者)
3	14:20 ~ 14:40	組立誤差に起因する片当たりが高力ボルト摩擦接合継手のすべり後耐力に及ぼす影響	大阪市立大学大学院 工学研究科 都市系専攻 教授 山口 隆司 後期博士課程 森山 仁志(発表者)
4	14:40 ~ 15:00	マイクロ試験片を用いた材料物性値評価法の開発	京都大学大学院 工学研究科 社会基盤工学専攻 教授 杉浦 邦征
5	15:00 ~ 15:20	斜面崩壊予測のためのパイプ流による過剰間隙水圧発生機構に関する研究	(独)労働安全衛生総合研究所 建設安全研究グループ 研究員 平岡 伸隆
15:20~15:30 休 憩			
6	15:30 ~ 15:50	地盤の液状化判定のための大型動的コーン貫入試験による音を利用した土質判定手法の開発	大阪市立大学大学院 工学研究科 都市系専攻 准教授 山田 卓
7	15:50 ~ 16:10	東日本大震災で被災したヒンジ式アーチカルバートの地震時挙動の解明	京都大学大学院 工学研究科 社会基盤工学専攻 助教 澤村 康生
8	16:10 ~ 16:30	浸透時の内部浸食による土の劣化メカニズムの解明	京都大学大学院 工学研究科 都市社会工学専攻 准教授 肥後 陽介
9	16:30 ~ 16:50	奈良県十津川村の豪雨時深層崩壊危険度予測に関する水文学的研究	大阪工業大学 工学部 都市デザイン工学科 准教授 日置 和昭
10	16:50 ~ 17:10	地盤工学に立脚した歴史的な地盤建造物の保全技術の開発に関する研究	京都大学大学院 工学研究科 都市社会工学専攻 教授 三村 衛
11	17:10 ~ 17:30	地震時盛土堤体に発生する開口クラック抑止策の検討	京都大学 防災研究所 准教授 後藤 浩之

※所属等は、平成28年8月時点で、助成選定時とは異なる場合がございます。